

四半期景況調査 [令和3年10月～12月期] 報告書

佐伯市番匠商工会

<調査概要>

調査対象：佐伯市番匠地域20事業所

調査方法：経営指導員によるヒアリング調査

<調査事業所の地区別内訳>

地区名	弥生	本匠	宇目	直川	合計
事業所数	7	3	5	5	20

<業種別内訳>

業種	建設業	製造業	食品 製造業	卸小売 業	サービ ス業	飲食業	合計
事業所数	4	3	3	3	4	3	20

1 【項目別景況判断・対前年同期比】

新型コロナの再拡大により、業況回復傾向から一転！

項目	売上高 (完成工事)	客数 (受注工事)	従業員数 (不足感)	採算	業況 (自社)	資金繰り
景況判断 (D I 値)	▲5%	0%	5%	▲15%	▲20%	▲0%

サンプル数も少ないため全業種で一括の報告とし、内容はD I 値のみとします。

※D I 値とは、前年同期に比べ「増加」・「好転」したとする企業割合から「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。(＋の場合は「好転」、▲の場合は「悪化」となります。)

2 【設備投資計画】

設備投資計画が	ある	ない	合計
事業所数	4	16	20

3 【今期直面している経営上の問題点】

順位	問題点	事業所数
1位	民間需要の停滞	8
2位	従業員の確保難	6
3位	仕入(原材料) 価格の上昇、消費者ニーズの変化への対応	5